
目次

章	内容
1	概要
2	リリースの詳細
3	既知の問題
4	サポートされる OS とブラウザー
5	サポートされる UPS
6	インストール手順

第 1 章: 概要

HP Power Protector は、管理者がブラウザーベースの管理コンソールから HP 製 UPS を管理できるようにするアプリケーションです。管理者は、単一の UPS をローカルおよびリモートで監視および管理できます。

管理者は、電源障害の構成を指定し、UPS のロードセグメントを定義できるため、重要なサーバーやデバイスの稼働時間を最大限に延長できます。ほとんどの UPS では、リア パネルの電源ソケットがロードセグメントと呼ばれる 1 つまたは複数のグループに分割され、独立して制御できるようになっています。このため、重要度の低い装置に接続されているロードセグメントをシャットダウンし、重要度の高い装置の稼働時間を延長して、保護のレベルを高めることができます。HP Power Protector は、Administrator または Client として設定可能な単一のソフトウェアアプリケーションです。

o HP Power Protector Administrator - Administrator は、UPS のステータスを監視して、Client に電源関連のイベントを通知します。サーバーは、USB/シリアル接続経由で UPS と直接通信します。

o HP Power Protector Client - Client は、ネットワーク管理カードを介して UPS デバイスを管理および構成するために使用されます。電源障害が発生すると保護対象のサーバーを正しい順序で適切にシャットダウンします。

第 2 章: リリースの詳細

このリリースは、以下の問題を修正します。

- .rpm / .depot のインストールおよび一般的なアンインストールの問題:
 - HP-UX および Redhat システムに関して、ソフトウェアがどのようにインストールされたかをテストする checkMethod 機能を追加し、インストールがパッケージマネージャーによって行われアンインストールが一般的な方法で行われる場合は、アンインストールプロセスを停止します。ま

た、以前のリリースがパッケージマネージャーでインストールされている場合に、一般的な方法でソフトウェアをアップグレードしようとすると、ユーザーに警告を出します。

- アンインストール操作で正しい名前を使用します。(tmp dirで使用)
- HPPPは、長いホスト名を使用したHP-UXシステムにインストールできない問題
 - sysnameおよびリリース情報に問題のないOVERFLOWエラーをインターセプトします。このコードは、インストール/アンインストール手順でのみ使用されます。
- T1500の画像が情報およびステータスページでタワーモデルではありません
 - 新しいUPSの画像を使用します
- HPPPはサービスのRCレベルを停止
 - サーバーがシャットダウンするときに、HPPPサービスが正しく停止され、ウォッチドックがサーバー再起動時に正しく再起動するようにRCレベルを700に変更しました
- R1500 G4 > シャットダウンパラメーター > ロードセグメントの再起動遅延のカラムが欠落
 - 修正の拡張:null値の管理
- 一部の日本語訳の間違い
 - 修正: Entire UPSの日本語訳を更新しました
- UPS設定ボタンに関してHPPPのヘルプファイルを更新
 - 修正: UPS設定に関してヘルプページを更新しました(G4モデルのみ利用可能)
- デバイスタイプのアイコンを取得 (名前はCSSファイルで変更されます)
- "通知先アプリケーション"ページでHPPPへのNMCのハイパーリンク接続 が損失します。(内部IPSSSCRUM-465: NICチーミング管理を修正)
 - 修正: フィルターの重複アラーム
- RedHat 5.9のインストールが動作しない
 - 修正: コンパイルのチェーン修正
- 最新のCVEに対処するために、HP-UXの詳細を含め、OpenSSLをバージョンzeにアップグレード
 - 特定のコンパイルのターゲットとオプション
 - 特定の32ビットおよび11.23フラグ
 - 問題となるトラップの呼び出しとsttyをコメントしました

第 3 章: 既知の問題

なし

第 4 章: サポートされる OS とブラウザー

=====

サポートされる OS の詳しい一覧については、以下の HP の Web サイトを参照してください。

http://www.hp.com/jp/servers/ups_manage

サポートされるブラウザの詳しい一覧については、以下の HP の Web サイトを参照してください。

http://www.hp.com/jp/servers/ups_manage

=====

第 5 章 サポートされる UPS

=====

HP Power Protector は、次の UPS でサポートされます。

HP Power Protector - Administrator:

T750 G2
T750J
T750 G4
T1000 G3
T1000J
T1000 G4
T1500 G3
T1500J
T1500 G4
R1500 G3
R1500 G4
RT2200 G4
RT3000 G2
RT3000 G4

HP Power Protector - Client:

T750 G2
T750J
T750 G4
T1000 G3
T1000J
T1000 G4
T1500 G3
T1500J
T1500 G4
R1500 G3
R1500 G4
RT2200 G4
RT3000 G2
RT3000 G4
R5000
R7000

=====

第 6 章: インストール手順

=====

インストール手順について詳しくは、以下の HP の Web サイトから入手できるユーザーガイドを参照してください。
http://h50146.www5.hp.com/doc/manual/proliant/option.html#ma_tool